

# 令和7年度 指定管理施設評価票

## 1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立港南子ども中高生プラザ						
指定管理者	本所賀川記念館・太平ビルサービス共同事業体						
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課						

## 2 職員体制

(単位：人)

	正規		非正規		委託(シルバー人材センター等)	合計	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤			
職員数	40	40	17	17	2	59	
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	備考
正規・非正規職員の退職者数		6	10	11			

## 3 指定期間における事業実績

事業実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	備考
施設利用者数(人)	102,935	102,878	103,444			
開館日数(日)	347	341	343			
グループ活動等参加人数(人)	25,795	23,158	20,297			

## 4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	324,525,792	328,165,956	354,033,377	0	0	
	指定管理料(清算後)	324,525,792	328,165,956	354,033,377			
	利用料金収入	0	0	0			
	その他収入	0	0	0			
	支出	325,210,042	326,846,305	351,567,838	0	0	
	職員人件費	215,733,541	224,952,999	242,926,036			
	光熱水費	15,763,927	17,070,500	16,705,809			
	修繕費	9,581,000	9,221,960	9,494,100			
	事業運営費	14,591,401	12,229,593	20,201,451			
	施設管理経費	45,803,173	39,731,851	38,061,710			
その他経費	23,737,000	23,639,402	24,178,732				
差引収支額	-684,250	1,319,651	2,465,539	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	333,239,489	334,413,281	381,982,569				

## 5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	9 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					80 / 100

### 【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人全体で年間休日数を増やし、給与（手当）を増額して職員の待遇を向上しました。</li> <li>・出張型子育てひろばのプログラムは協力してくださる共同住宅が増え、より多くの子育て家庭に施設のことを周知することにも繋がりました。また、民生児童委員との連携も深めることができました。</li> <li>・施設開設後13年が経過し修繕箇所も増えて来ていますが、管理課に相談しながら施設及び設備機器の保守管理と修繕を行うことができました。</li> <li>・リーダー職員を中心として職員の育成に力を注いでいますが、体調不良で退職・休職する職員もあり、欠員がある状態での運営を余儀なくされる時期もありましたので、今後はより丁寧な人材育成に取り組めます。</li> </ul>
区（施設所管課）による評価	<p>出張型子育てひろばについては、地域との協働による子育て支援の充実が進められている点が評価できます。ハード面においては、所管課である管理課と適切に連携しながら保守管理および修繕対応を行い、安全・安心な利用環境の維持に努めていることが認められます。一方で、体調不良等による退職・休職に伴い欠員が生じ、運営体制に影響が見られた時期がありました。職員の処遇改善への取組みは評価できるものの、今後は職員の健康管理や働きやすい職場環境づくりに一層配慮することが求められます。引き続き、安定的な運営体制の確保を図り、利用者サービスのさらなる向上に向けて区として支援・指導してまいります。</p>

## 6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

### 【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）